

JR西日本グループとセブン-イレブン・ジャパンの駅店舗事業における業務提携について

西日本旅客鉄道株式会社
株式会社セブン-イレブン・ジャパン
株式会社ジェイアール西日本デイリーサービスネット

西日本旅客鉄道株式会社及び同社100%子会社である株式会社ジェイアール西日本デイリーサービスネット（以下、JR西日本グループという）と株式会社セブン-イレブン・ジャパン（以下、セブン-イレブンという）の3社は、JR西日本グループが駅を中心に運営するキヨスク店舗、コンビニエンス店舗の駅店舗事業について、業務提携契約を締結いたしました。

これにより、JR西日本グループとセブン-イレブンが連携のうえ、既存の駅店舗全店を提携店舗へとリニューアルしていくとともに、今後の駅店舗計画地においては提携店舗にて新規出店を推進してまいります。なお、セブン-イレブンは、これまでも鉄道事業者と業務提携を行ってまいりましたが、この度の提携は、展開エリア・店舗数ともに、過去最大規模のものとなります。

1. 業務提携の概要

(1) 背景と目的

- ・ JR西日本グループは、「JR西日本グループ中期経営計画 2017」にて“次の一歩へ。地域と共に。”という理念を掲げ、鉄道の品質を高めるとともに非鉄道事業の拡大と新たな事業創造を促進して、地域の活性化に貢献する「地域共生企業」となることを目指しております。
- ・ セブン-イレブンは、「既存中小小売店の近代化と活性化」「共存共栄」を創業理念に、“近くて便利”なお店として、地域との信頼関係を築き価値ある商品やサービスの提供を通じ、お客様の「生活サービスの拠点」となるよう事業を展開しております。
- ・ 今後、JR西日本グループとセブン-イレブンは、駅店舗事業において、双方が有する事業インフラ及びノウハウを組み合わせた提携店舗を展開し、駅をご利用のお客様や駅周辺にお住まいの方々の利便性向上を目指していきます。

(2) 実施施策

西日本旅客鉄道株式会社管内（1,222 駅）における既存の駅店舗（約 500 店舗）を提携店舗へリニューアルするとともに、今後の駅店舗計画地においては提携店舗にて新規出店していきます。

◇ 提携店舗名

「セブン-イレブン Kiosk (キヨスク)」

駅のコンコースやホームといった限られたスペースの中で、駅をご利用されるお客様のニーズにお応えするスピーディな接客にて、セブン-イレブン商品を絞り込んだかたちでご提供できる店舗づくりを行います。



「セブン-イレブン Heart・in (ハート・イン)」

朝・夕にお客様のご利用がピークになる駅店舗ならではの特性を考慮した商品構成にて、充実したセブン-イレブン商品を幅広くご提供できる店舗づくりを行います。



2. 今後のスケジュール

2014年6月上旬の5店舗の提携店舗の開業を皮切りに、概ね5年間で既存の駅店舗（約500店舗）を提携店舗へリニューアルしていきます。

◇ 当面のスケジュール

2014年6月上旬 京都駅2店舗、岡山駅、下関駅、博多駅 の提携店舗を開業予定

以降のスケジュールにつきましては、駅の安全性の確保を最優先に双方にて検討を重ねた上で提携店舗へのリニューアルを進めてまいります。

リニューアル工事中には駅をご利用のお客様にご不便をおかけすることになりますが、できる限り、短期間のリニューアル工事に努め、早期の開業を目指してまいります。

■ イメージパース

「セブン-イレブン Kiosk (キヨスク)」



「セブン-イレブン Heart・in (ハート・イン)」



■ 展開エリア



【 参 考 : 各社の会社概要 】

- 西日本旅客鉄道株式会社
 - ◇商 号 西日本旅客鉄道株式会社
 - ◇所 在 地 大阪市北区芝田二丁目4番24号
 - ◇代 表 者 代表取締役社長 真鍋 精志
 - ◇設 立 昭和62年4月1日
 - ◇資 本 金 1,000億円

- 株式会社セブン-イレブン・ジャパン
 - ◇商 号 株式会社セブン-イレブン・ジャパン
 - ◇所 在 地 東京都千代田区二番町8番地8
 - ◇代 表 者 代表取締役会長 (CEO) 鈴木 敏文
代表取締役社長 (COO) 井阪 隆一
 - ◇設 立 昭和48年11月20日
 - ◇資 本 金 172億円

- 株式会社ジェイアール西日本デیلیーサービスネット
 - ◇商 号 株式会社ジェイアール西日本デیلیーサービスネット
 - ◇所 在 地 兵庫県尼崎市潮江一丁目2番12号 JR尼崎駅北NKビル
 - ◇代 表 者 代表取締役社長 井上 浩一
 - ◇設 立 昭和62年6月5日
 - ◇資 本 金 23億円